



## 『小泉フェスタ』大成功

10月26日(土)に行われました『小泉フェスタ』にご参集いただきましてありがとうございました。108名の参観者を前に子どもたちは、これまでの学習の成果を堂々と発表することができました。大変ありがとうございました。

『小泉フェスタ』は、日頃の学習の成果を発表するだけでなく、自信や達成感を味わった貴重な機会となりました。私は、5つの意義があったと考えます。

### 1 子どもの学びの成果の共有

子どもたちが今までの学びを振り返り、成果を発表することで、自信を持つ機会になった。

### 2 コミュニケーション能力の向上

発表を通して、自分の考えを聴衆の前で話す力や、表現する力を養うことができた。

### 3 協力とチームワークの促進

グループでの活動を通じて、協調性が育成され、友達との協力や役割分担を学び、一つのものを作り上げる経験ができた。また、発表を成功させ、周りの人から認められることで、自信が付き、自己肯定感が高まった。

### 4 保護者とのつながり

子どもたちの成長を実感し、学校で行われている学習内容や教育方針への理解を深める機会となり、学校行事への参加を通して、学校と家庭との連携が強化されたと感じる。

### 5 学校全体の活気

教師や子ども、保護者が一体となって取り組む発表会は、学校全体が一つの目標を共有する経験となり、日常の活気や学校全体の雰囲気良くすることができた。発表を成功させることで子どもたち一人一人の自信が付き、それが学校生活全体への前向きな姿勢に繋がると感じる。



子どもたちが一年間の学びを通じて成長し、ここで発表できたことを大変嬉しく思います。皆様の温かいご支援とご協力があったからこそ、子どもたちは自信を持って発表することができました。これからも、子どもたちの成長を見守り、支えていただければ幸いです。

小泉小学校長 左雨 貴子

## 「小泉五リンピック 小泉マラソン」実施

1 1月1日（金）小泉五リンピック  
「小泉マラソン」を実施しました。

- 1・2学年は、600m（校庭3周+60m）
- 3・4学年は、800m（校庭4周+80m）
- 5・6学年は、1000m（校庭5周+100m）



自分の目標記録達成に向けて、小泉小学校新記録達成に向けて、がんばりました。苦しくても自分に負けず、最後まで走り抜く姿は、大変立派でした。友だちの応援も行いました。毎日体力作りをコツコツと継続し、目標達成に向けて練習を重ねた成果が出ていました。みなさん、最後までよくがんばりました。

うれしいことに、小泉小学校の新記録を「4名」の児童が達成しました。記録と氏名は、小泉小学校昇降口の記録板に記載されます。保護者の皆様、大変お忙しい中、応援していただきましてありがとうございました。

<新記録達成者>

2年	小野	遥大さん	600M	2分24秒	(記録板掲載)
2年	平子	光輝さん	600M	2分25秒	
4年	上田	朝陽さん	800M	2分52秒	(記録板掲載)
4年	内田	浩太さん	800M	3分19秒	



## 「一人二鉢活動」を通して

本校では、一人二鉢ずつ植物を育てる活動を年に2回縦割り班で実施しています。5月30日には、春から夏にかけて咲く「マリーゴールド」を植えました。今回は、秋から冬にかけて咲く「パンジー」等を植えました。縦割り班で助け合い、協力しながら活動を通し、自然愛護の心情をも育むことをねらいとしています。

用務員の本田さんに植え方のコツを教えていただき、上級生が下級生のサポートをしながら、縦割り班で活動しました。



## 自動車学校で「交通安全教室」

富久山自動車学校にて、第2回交通安全教室を行いました。交差点での自動車の内輪差による巻きこみの事故と、飛び出し事故の見学をしました。また、コース内で安全な歩行訓練と安全な自転車の走行練習を行いました。「自分の命は自分で守る」今後も交通安全に気を付けて、交通ルールを守って、通行してほしいと思います。



## 富久山地区文化祭に出展されました

絵画の部：6年西村陽路さん、5年遠藤亮典さん、4年交野陽仁さん、3年土田薫さん、2年松山拓未さん、1年高荒和義さん  
書写の部：6年高根澤蓮さん、5年前林康太さん、4年上田朝陽さん、3年横倉怜奈さん、2年小野遥大さん、1年大塚こはるさん



## 事務職員 着任のお知らせ

文書でお知らせした通り向山慶多主事の退職に伴い、橋本広治（ひろじ）主事が着任いたしましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 「明健中学校区3校（小泉小・行健二小・明健小）交流学習」 in 郡山自然の家

10月23日（水）郡山自然の家で、小泉小・行健二小・明健小の5年生が、合同で交流学習を実施しました。グループで様々なアトラクションに挑戦し、夢中になって活動しました。お互いに声をかけ、励ましたり、応援したりするなど交流を深めました。

この交流活動は、中学校で一緒に学習する仲間と交流をすることで、進学後の人間関係への不安が軽減され、適応がスムーズになることをねらいとしています。

